

協働のまちづくりに向けて



赤ちゃんのためのおはなし会

ももちゃんくらぶ

ももちゃんくらぶは図書館のブックスタート事業を基に、乳幼児のための絵本の読み聞かせをボランティア中心に行っている会です。

「むすんでひらいて」などの手遊び歌をしながら、和やかな雰囲気ではじまります。絵本は色やリズム、赤ちゃんの生活に身近なものなどを季節に合わせて選びます。本来、赤ちゃんの絵本は身近な人がひざの上で語りかけながら読んであげるのが一番ですが、会では、たくさんの方がいる中で赤ちゃんといながら楽しく過ごせることを何より大事にしています。

お話が始まると、まだ首の座らない子でもじっと耳を澄ませていたり、しゃべれなくても声を上げて喜んだり、興味しんしんで絵本に近づいてきたりと、それぞれ成長に合わせた反応に出会えるのが私たちの喜びです。

毎月第1金曜日は図書館、第3金曜日はひまわりプラザで活動しています。参加されたみなさんの交流の場にもなっていますので、子育て中のみなさん、ぜひ一度ご参加ください。ボランティア一同お待ちしております。



私たちがおはなししています



皆さまから寄せられたお便り



- 以前、役場で子どものおむつを替えようとした時、テーブルとパイプいすの部屋に通され、びっくりしました。「子育てしやすい町」をうたうのであれば、町の“顔”である庁舎も早くきれいに(見た目ではなく使いやすさで!!)してほしいと感じました。
- 議会だより、毎号知らない事が多いので、海田町のことがよく分かります。



多目的トイレの中にできました!

- (小・中学校に)エアコンが設置されるんですね。今まで以上に勉強がんばってほしいです。
- バイパスによる渋滞、高架、役場移転・・・問題が多いですが“健康一番”。がんばってください。
- クイズの答えは小学生の習い事や7ヵ月の子育て支援でひまプラに行っているの、すぐ分かりました。

※たくさんのお便り、ありがとうございました。これからもどんどんお寄せください。待ってます。